

Antibodies Letter

Novusとナカライテスクがお届けする、抗体のお役立ち情報紙！

免疫染色用の細胞サンプルの準備(固定編)

細胞の状態に気を付けて！

お久しぶりです、伸子です。皆さん調子はいかがですか？

私は、テレビや雑誌で紹介されている体に良さそうなことは大抵試しているので、絶好調です！（効果は未検証…）
それでは、今回も抗体を使った実験のお手伝いとして、皆さんの課題・問題の解決になる解説を張り切って進めていきますね。

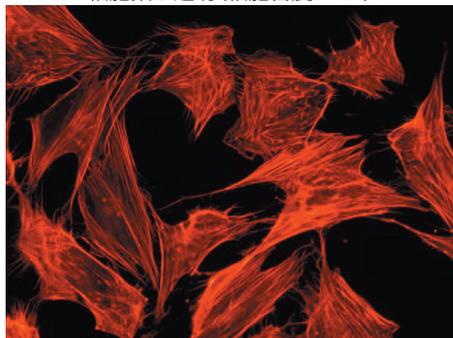
前回のAntibodies Letter vol.1では、免疫染色における抗体選びの重要性を解説しましたが、今回は染色する細胞についてお話ししたいと思います。

まず、細胞を染色するとき、目的のタンパク質が細胞のどこに(局在性)どうやって発現しているのか確認していますか？また、その対象となる細胞は発現を誘導せずとも、存在しているものですか？細胞の数はいかがですか？実は細胞がたくさんあった方が観察しやすいわけではないのです。

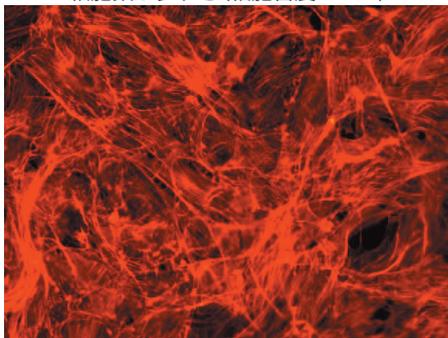
細胞の免疫染色には適切な細胞密度があり、通常60～80%とされています。

■ MC3T3-E1 細胞の細胞骨格を Rhodamine 標識 Phalloidin で染色

細胞数が適切(細胞密度 70%)

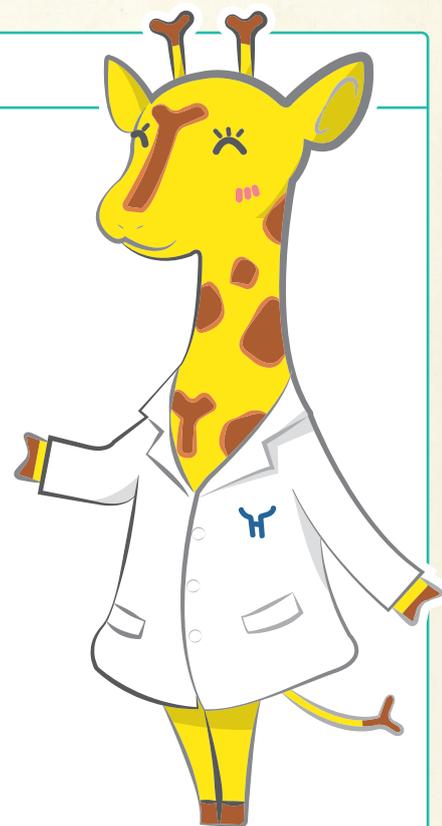


細胞数が多すぎ(細胞密度 100%)



さて、ナカライテスクのWeb siteでは、免疫染色用の細胞サンプルを準備するにあたっての注意点をまとめています。今回は固定のステップを中心に紹介しています。

細胞の状態、細胞はカバーガラス上、またはスライドガラス上のどちらで観察する方が良いか、細胞がカバーガラスに接着しにくい場合のお勧め細胞外基質コーティング剤、細胞を固定するときのコツや固定剤の違いを解説しています。ぜひ今回も見に来てくださいね。



つづきは Web で！



Antibody Hot News

リン酸化タンパク質のウェスタンブロット検出を最適化するコツ

タンパク質のリン酸化は、目的タンパク質のアミノ酸残基にプロテインキナーゼがリン酸を付加する可逆的な翻訳後修飾である。そのうち、チロシンリン酸化はすべての真核細胞における情報伝達の上流(始まり)で起こる。細胞が壊れた途端、プロテアーゼやホスファターゼが放出され、タンパク質を分解または変性させてしまう。それがウェスタンブロットの結果に影響を及ぼす原因の一つである。このWeb siteでは、リン酸化タンパク質をウェスタンブロットで解析するときのコツを、いくつか紹介する。

1. サンプルを冷やしながらい、バッファーも予冷しておく
2. ホスファターゼインヒビターを使う
3. サンプルをローディングバッファー内で保管する
4. ミルク系のブロッキング剤を使わない
5. ホスファターゼフリーのバッファーを使う

詳細は Web で！



Novus Biologicals 社について

すべての抗体ユーザーのために

Novus Biologicals 社は、ニッチ領域や新規領域の研究をサポートするための抗体を製造、販売する会社として、1996年に設立されました。Novus とは、novel、unusual、extraordinary という意味のラテン語です。創業者の Karen Padgett は、マイナーな抗体や検索しても見つかりにくい抗体を提供することで、科学研究に貢献しようと考えました。現在もその意志を受け継ぎ、Novus Biologicals 社は最大の生産性とお客さまに最良の結果を得ていただくため、クリエイティブなソリューションに注力しています。誠実にお客さまと共に歩む姿勢が、バイオサイエンス研究をより促進すると信じております。

抗体選びのストレスを減らすお手伝い

実験の結果は選ぶ抗体により左右されることもあります。それ故、抗体選びは慎重になり、多くのストレスを抱えることとなります。Novus Biologicals 社は抗体選びのストレスを極力解消し、安心して実験を進められるよう、サポート体制を充実させております。

✓ Q. 探している抗体が見つからない・・・

A. Novus Biologicals 社は一次抗体数 96,000 種類以上と、圧倒的なラインアップ数を誇ります。
一つのターゲットに対しても複数選択肢があります。

✓ Q. 使えるかわからない製品を購入しづらい・・・

A. Novus Biologicals 社では、抗体がワークすることを保証しています。
もしワークしない場合はその原因究明をするためにサポートしています。それでもワークしない場合は交換などを約束しています(※抗体は納入後 1 年以内)。また、小包装 (25 μ L サイズ) で安価に販売している製品も多数あります。

✓ Q. 誰かに後押ししてほしい・・・

A. メーカーが一方的に提示する実験結果だけでは実際に使用できる抗体であるかは判断できません。
Novus Biologicals 社の Web site には、世界中の研究者が使用した結果が投稿されています
(抗体ごとの使用例・レビュー)。

✓ Q. 新研究の立ち上げでたくさん購入したい！

A. 「新しい研究を始める」、「新しくラボを立ち上げる」というような場面ではさまざまな準備が必要になりますが、それと同時に多額の予算も必要となります。Novus Biologicals 社ではこれからの研究に必要な抗体をバルク割引を適用して販売できる場合もありますので、日本国内代理店のナカライテスクへご相談ください。

✓ Q. ラインアップが多すぎて選びきれない・・・

A. 多くの製品がラインアップされていることは、時として選択を悩ますことにつながります。
Novus Biologicals 社の抗体コンシェルジュが最適な抗体選びをサポートします。



ナカライテスクは、 Novus Biologicals 社の日本国内代理店です。

実験を始めるにあたり苦労が伴うのは準備段階です。世界中の豊富な製品から目的にあったものを選び抜くのは簡単なことではありません。私たちも皆さまの抗体選びをお手伝いします。

まずはナカライテスクの Web site で、 Novus Biologicals 社の Web site を解説します。

豊富な情報が掲載されている同サイトを使いこなして抗体を選び、期待される実験結果が得られることを望んでいます。

Novus ナカライテスク  検索 

<https://www.nacalai.co.jp/products/entry/d011008.html>



QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



ご注意 試験・研究用以外には使用しないでください。

※掲載内容は予告なく変更になる場合があります。

ナカライテスク株式会社

〒604-0855 京都市中京区二条通烏丸西入東玉屋町 498

Web site

<https://www.nacalai.co.jp/>

価格・納期のご照会

0120-489-552

製品に関する技術的なご照会

<https://www.nacalai.co.jp/ss/Contact/>
TEL:075-211-2703

■販売取扱店